

## 兵庫県内商工会議所女性会交流会 参加報告



去る10月8日 第32回 兵庫県内商工会議所女性会交流会がホテルモントレ姫路にて開催されました。私たち女性会からは3名が出席しました。

講演では姫路市教育委員会教育長の久保田智子氏による「女性が活躍する社会～仕事と子育ての両立について～」をお聞きました。久保田さんは、元TBSテレビアナウンサーで、私も活躍されていたころを記憶しておりました。報道局兼務でニューヨーク特派員を務め、結婚をされてから一旦退職、アメリカコロンビア大学で修士号を取得してからテレビ局に復職したものの、子育てと報道の仕事の両立困難で再度退職。その後、姫路市の教育委員会教育長に就任され、今は子育て中の女性が働きやすい環境を創っていくことに使命感をもちながら奮闘されているお話でした。

ご出席されている方々は既に子育てが終わって老後を考える世代が多く、子育て真っ最中の世代の会員の方々にお聞かせしたいお話だったのが少し残念に思いましたが、他市女性会の方々との交流も活発で大変楽しい会合となりました。

副会長 米谷 侑子

ながら、イベントでの「地域経済」について調査を行っています。

私達も学生からの良い刺激をいただきながら、一緒に楽しくマダムおでんの販売も行うことができました。学生たちにとってイベントでの役割や、会場での調査で学びのお役に立てていると嬉しく思います。

理事 小林 朗子



## 西宮市100周年を記念し 「オトナの友活」を開催いたしました。



6月より打ち合わせを重ね、企画・告知・集客を行い目標人数を上回る41名の方にご参加いただき、大盛況で終了いたしました。

フリータイムでは、女性会会員による本気の婚活相談、ハンドトリートメント、ネイル、そして私の手相鑑定のブースを出展し、男性・女性問わず多くの方に楽しんでいただきました。

特に男性の方からは、「個人では受ける機会がないので新鮮で楽しかった」と嬉しいお声もいただきました。

また、参加者同士がその後お食事に行かれるなど、素敵なお縁が繋がったことのご報告も届いております。

大人になると、新しい友人をつくる機会や、初めて出会う方と交流する場が少なくなりがちですが、イベントを通して、私たち女性会も準備を進める中で絆を深めることができました。

参加者の皆さま、そして私たち自身も良いご縁に恵まれたことに、心より感謝申し上げます。



角井 みつ子

## 女性会 産学連携の取り組み

2025年10月「西宮酒ぐらルネサンスと食フェア2025年秋」が西宮神社で開催され、西宮商工会議所女性会として毎年恒例の「マダムおでん」を出店いたしました。

今年は女性会の出店に新たな助っ人として学生たちもお手伝いくださいました。

学生たちは、西宮市「未来につながる私のアクション2025」に応募した神戸女学院大学の学生です。学生たちは「地域経済」に関心を持ち、今回のイベントのお手伝いをし

会  
員  
募  
集  
中

Tel : 0798-33-1257  
西宮商工会議所 女性会担当  
ホームページは、こちら  
<https://n-cci.or.jp/joseikai/>



前月と比べたDI値の動き

↑ 改善 → ほぼ横ばい ↓ 悪化

早期景気観測 業種別の動向  
2025年9月調査結果

日本商工会議所  
The Japan Chamber of Commerce and Industry

建設業 ↓	資材価格の高騰や、住宅関連を中心とした民間工事の受注不振が継続する中、技術者の深刻な人手不足による機会損失も発生し、悪化。大手やエリア外からの新規参入による競争激化を懸念する声も聞かれた。
製造業 ↑	好調な観光需要の引き合いを受けた食料品関係や、気温の低下に伴って秋冬物の衣料品に動きがみられた繊維製品関係を中心に、改善。人手不足の対応として省人化投資を進めている事業者が散見された。
卸売業 →	堅調な設備投資需要を受けた建築資材関連で引き合いが増加した一方、今夏の猛暑の影響による生育不良で生鮮品を取り扱う事業者では、仕入に悪影響が出ていることが足かせとなり、ほぼ横ばい。
小売業 ↓	生活必需品の値上げに伴う節約志向の高まりから、百貨店・総合スーパー等で売上が減少し、悪化。大手飲料メーカーでのサイバー攻撃被害による影響があるという声も聞かれた。
サービス業 ↑	観光需要が好調となる中、暑さの緩和により外出機会が増えたことなどから、旅館や観光施設で客数が増加し、改善。もっとも、飲食店からは仕入価格や労務費の高騰による採算悪化の声が多く聞かれている。